



高齢者住宅市場に注力

専門部署設け支援

名証2部上場企業の名古屋木材(名古屋市中)は、3年前に高齢者住宅向け建材や住設機器を取り扱う専門部署「住環境事業部」を設置し、サービス付き高齢者向け住宅やグループホームなど高齢者住宅市場への営業強化を図っている。

問題解決型の提案営業強化

「ハード面で差別化を図りたいと考えている事業者の建材・住設機器に、名古屋木材の住環境事業部は、高齢者住宅・施設の新設やリフォームに、関連する商品・サービス・情報を一元化して、工務店などをサポートしている。同事業部には、福祉環境コーディネーター2級、建築士、CADオペレーター、インテリアコーディネーターなどの資格と技能を持つサポート人員、ベテラン営業社員などが所属しており、同社の取引先工務店などから高齢者住宅・施設の新設・リフォームに関する相談を受けた際に、物件ごとに設計から建材、住設機器まで最適なプランと商品を選択し提案している。



▲高齢者住宅・施設向け商品展示コーナー

「ハード面で差別化を図りたいと考えている事業者の建材・住設機器に、名古屋木材の住環境事業部は、高齢者住宅・施設の新設やリフォームに、関連する商品・サービス・情報を一元化して、工務店などをサポートしている。同事業部には、福祉環境コーディネーター2級、建築士、CADオペレーター、インテリアコーディネーターなどの資格と技能を持つサポート人員、ベテラン営業社員などが所属しており、同社の取引先工務店などから高齢者住宅・施設の新設・リフォームに関する相談を受けた際に、物件ごとに設計から建材、住設機器まで最適なプランと商品を選択し提案している。



▲トイレ体験コーナーも設置

名古屋木材は、商品を知らずに「安い」というだけで建材・設備を選ぶのではなく、ニーズに最適な商品や情報を提供する場として、4年前に「木材コンビニ Azen(エイゼン)館 中川」をオープンさせている。店内には、木材や建材、住設機器など多数の商品が展示されている。

高齢者住宅・施設向け 建材・設備を多数展示



▲木材コンビニ Azen(エイゼン)館 中川山外観

展示コーナーを設置。有料老人ホームやサービス付き高齢者向け住宅、グループホームなどの建築案件を持つ工務店や建築会社、設計事務所などが、土地オーナーや介護・医療関連事業者とともに来店し、実際の商品を見比べながら使い勝手などを確認していくケースが多くなっており、入居者・利用者が快適に過ごせ、かつスタッフが介助しやすい施設づくりを目指す事業者の利用頻度が増している。



▲耐久性に優れた永大産業の吊り戸

「ハード面で差別化を図りたいと考えている事業者の建材・住設機器に、名古屋木材の住環境事業部は、高齢者住宅・施設の新設やリフォームに、関連する商品・サービス・情報を一元化して、工務店などをサポートしている。同事業部には、福祉環境コーディネーター2級、建築士、CADオペレーター、インテリアコーディネーターなどの資格と技能を持つサポート人員、ベテラン営業社員などが所属しており、同社の取引先工務店などから高齢者住宅・施設の新設・リフォームに関する相談を受けた際に、物件ごとに設計から建材、住設機器まで最適なプランと商品を選択し提案している。

「新築住宅着工件数が減少する一方で、高齢者住宅・施設の新設・リフォーム市場の拡大が見込まれています。このため、各メーカーは本腰を入れ、高齢者住宅・施設内における内装建材の使用状況を検証して、デザイン、耐久性などを向上させており、吊り戸は50万回の開閉実験をクリアしています(住環境事業部、小竹信章部長)。

サービス付き高齢者住宅・シニア施設向け セーフケアプラス

これからの住まいを「より豊かで快適に暮らせる場」へ。

今日では既に4人に1人が65歳以上の高齢者となり、最も人口の多い団塊世代の方々も仲間入りを始めました。このように高齢化が進むなか、国は「地域包括ケアシステム」の構築を発信しています。EIDAIはこの「地域包括ケアシステム」に基づき、総合建材メーカーとしての長年にわたるノウハウと豊富な製品ラインナップで、シニアの方のより豊かで快適な、住まいづくりをサポートしつづけます。



セーフケアプラス 室内ドア 3枚運動引き違い吊り戸



セーフケアプラス 室内ドア 片引き吊り戸、システム収納、リビングステージ、スリムインタイプ、ルームフロントプラン

「室内ドア」は従来の倍以上の耐久性を持ち、マスターキー、不燃対応製品など、さまざまなオプションに対応いたします。

木を活かし、よりよい暮らしを



Hospitality Interior

好評発売中のセーフケアプラスシリーズ



衝撃吸収フローリング セーフケアタイル



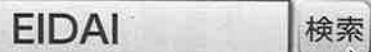
アクアージュ 車イス用

永大産業株式会社

〒559-8658 大阪市住之江区平林南2丁目10番60号

お客様相談センター 0120-685-110
E-mail: cs@eidai-sangyo.co.jp
受付時間 平日 9:00~19:00 土曜日 9:00~18:00
休業日 日曜日、祝日、年末年始

http://www.eidai.com



詳しくはホームページでご確認ください。